

南三重ふれあいフェスタ in 名古屋金山 報告書

1 日時

平成31年1月20日（日）10:00～15:40

イベント全体の様子

2 場所

金山総合駅 連絡橋イベント広場
(愛知県名古屋市熱田区金山町1丁目1-18)



3 参加者

東紀州地域振興公社 2名
紀北はまち座 2名 (松田、金山)

4 目的

「南三重ふれあいフェスタ」は、南三重への観光誘客及び移住を目的として、地元の事業者等が特産物の販売や地域のPR活動をおこなうイベントである。路線が何本かある比較的な大きな駅であるため、広く県内外の人々へPRできる機会である。

5 実施内容

《ブースについて》

○はまち座ブースの集客数としては100人程度であった。ブースに寄ったほとんどの人が缶バッジやパンフレットを持ち帰った。



はまち座のブース



公社のブース

《PR 内容について》

- 観光案内パンフレット（熊野古道、東紀州までのアクセス、温泉、キャンプ場等）、はまち座の缶バッジ、東紀州地域振興公社から貰った飴（新姫味、マイヤーレモン味の2種類を2袋ずつ）を並べ、希望があれば配布を行った。
- 缶バッジは2種類用意していたが、はま千太郎のイラスト入りのものが人気で100個完売、④は40個ほど配布した。開始直後は缶バッジを自ら手に取る人はいなかったため、飴とセットにして配布したところ、手に取る人が増えた。缶バッジをみて「これは何？」と尋ねる人も多く、そこではまち座のPRもできた。
- 缶バッジは有料だと思う人も多く、「ご自由にお取りください。」と書いておくことで持っていってもらいやすくなった。
- 缶バッジに対する意見として、はまち座の缶バッジを集めているので無料でもらえてとても嬉しい、孫にあげたい、可愛いデザインだから鞆につけるなどの意見があり、複数もっていかれる人も多かった。
- ポップがあることで、はまち座の説明がしやすく、お客さんにも伝わりやすかった。

